



Densan



Interim Business Report



第58期中間報告書

株主・投資家の皆様へ

2022年4月1日～2022年9月30日

証券コード 3640

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、
ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
ここに株主通信をお届けするにあたり、
株主の皆様にご挨拶および
ご報告をさせていただきます。

代表取締役社長 轟 一太



当第2四半期業績と通期の見込み

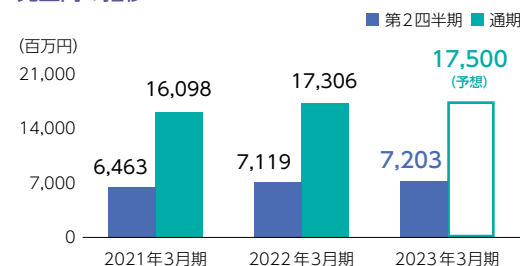
各種システム導入、法制度改正対応 および機器販売等で売上・利益を確保。 公共分野での研究開発への投資を進める。

当第2四半期連結累計期間は、公共分野での第2期長野県自治体情報セキュリティクラウド構築業務等の案件や各種法制度改正対応、産業分野での各種システム導入および両分野での機器販売や保守等により、前年同期と比べ増収となりました。

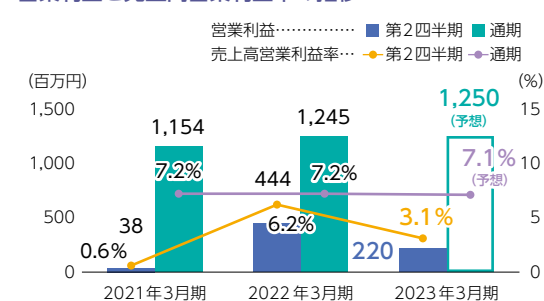
利益につきましては、公共分野において標準準拠システムの開発にかかる研究開発へ投資したこと等により、前年同期と比べ減益となりました。

下期の業績につきましては、売上が下期から上期に前倒しになった案件があること、また新型コロナウイルス感染症の収束時期は依然として不透明な状況であり、半導体不足に伴うサーバー等の機器調達への影響等、不確定な状況であることから、2022年5月公表の通期業績予想、売上高175億円、営業利益12億50百万円は変更いたしません。

売上高の推移



営業利益と売上高営業利益率の推移

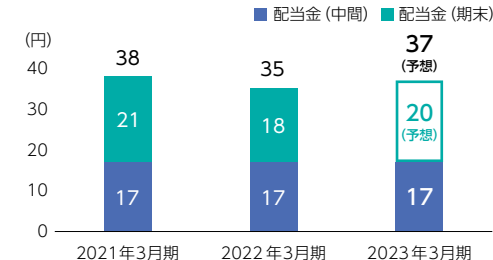


(注) 2022年3月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)を適用しております。

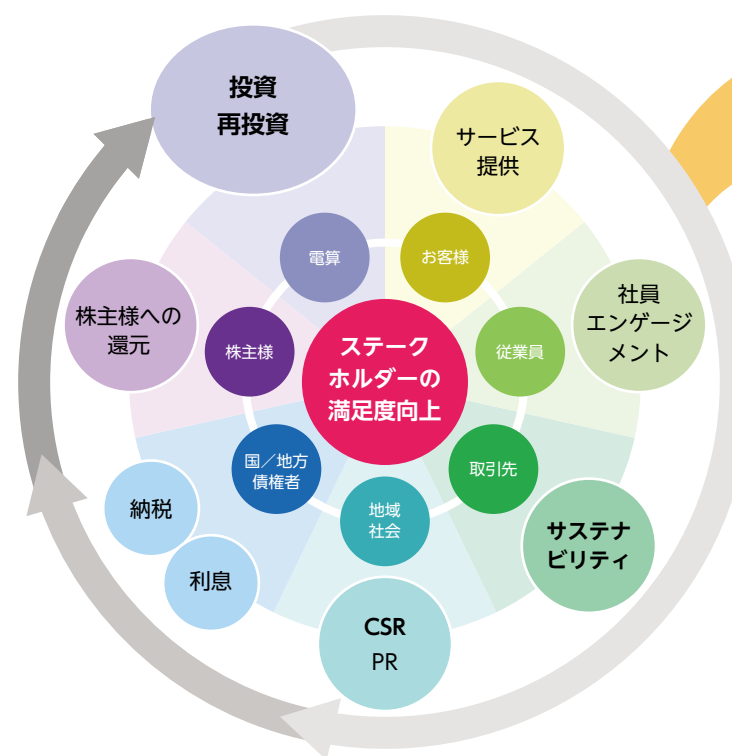
当期の配当について

当社は、株主様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つと位置付けた上で、経営体質の強化と積極的な事業展開に必要な内部留保の確保および毎期の業績に基づき配当政策を実施しております。2023年3月期は、1株当たり中間配当を17円とします。なお、期末配当予想は当初予想から2円増配して20円としており、合わせて年間37円となる予定です。

配当金の推移



未来に向けた企業価値創造ストーリー



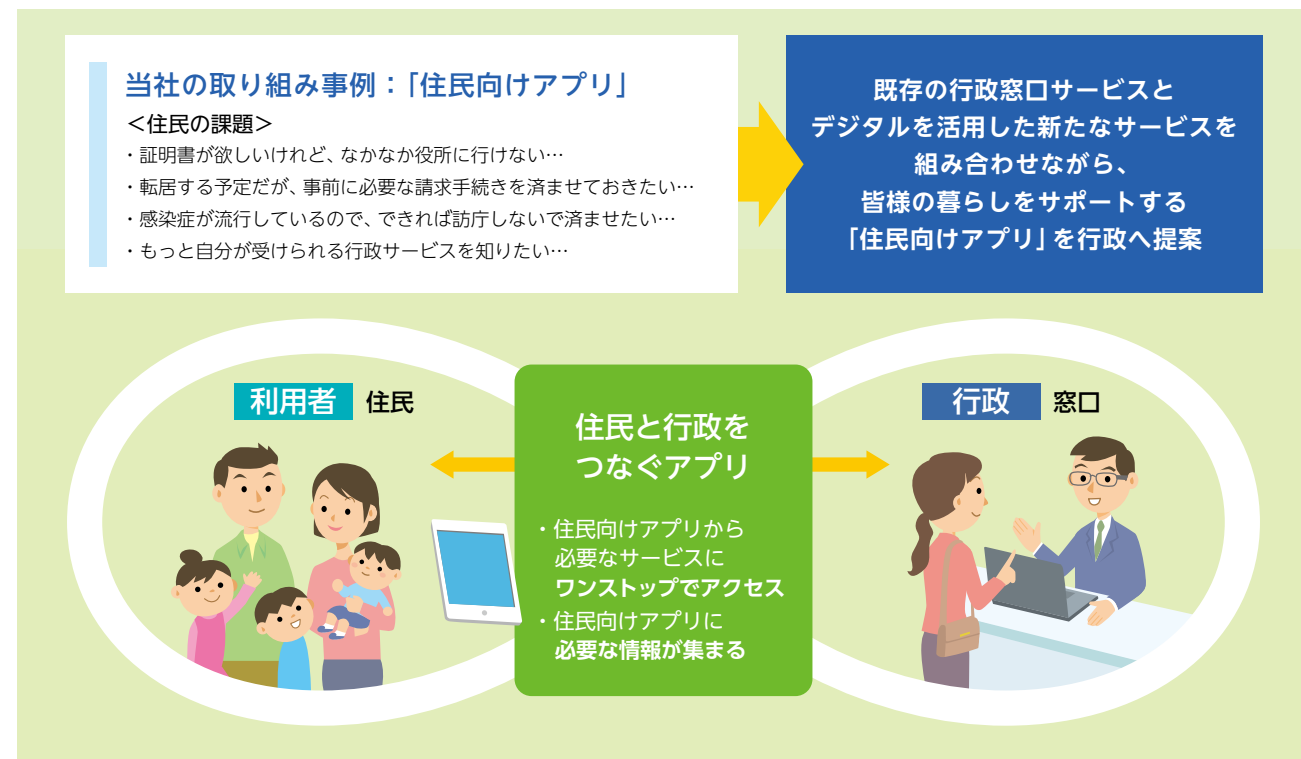
経済的価値と社会的価値の
双方を高め、
新たな価値の創造を
実現することで
皆が豊かになる

当社は、経済的価値と社会的価値の双方を高め、新たな価値の創造を実現することによってステークホルダーの皆様と共に豊かになることを目指しております。すべてのステークホルダーの満足度向上を中心に、社会課題を解決するソリューションやサービスの提供を通して、地域社会・組織・人々等の持続的な成長と幸せを実現し、循環させていくことが、中長期的な企業価値の向上にもつながるものと考えております。

デジタル社会の実現に向けた当社の取り組み

国は、デジタル社会の実現を目指すビジョンとして、デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」を掲げています。その中の重点計画では、地方公共団体に関連する施策として、「国民に対する行政サービスのデジタル化」や「デジタル社会を支えるシステム・技術」などを定めています。

行政サービスにおけるデジタル技術の活用は、人口減少や少子高齢化、産業空洞化など、地方が抱える社会課題を解決し、地方を活性化する鍵になると考えています。当社は、さらなる行政事務の効率化や住民サービスの向上につながる提案を進め、地方公共団体を積極的にサポートしていきます。



IVF 管理システム「wish」のご紹介

当社グループの株式会社ティー・エム・アール・システムズ^{※1}が開発した、不妊治療における日々の医療業務をトータル管理・サポートする製品、IVF^{※2}管理システム wishの拡販を進めています。

2022年4月から、人工授精等の「一般不妊治療」、体外受精・顕微授精等の「生殖補助医療」について、公的医療保険の適用対象になりました。少子化の加速が喫緊の課題となっていることが背景です。

当社グループは、システム開発や提供を通じてさまざまな社会課題と向き合い、医療分野における課題解決に対応したサービスの提供にも積極的に努めてまいります。

※1 株式会社ティー・エム・アール・システムズ：当社子会社

※2 IVF (In Vitro Fertilization)：体外受精のこと

<https://www.ndensan.co.jp/products/medical-field/healthcare/wish.html>



wishの特長



観察記録・検体照合・検体保存管理

検査結果や日々の培養記録管理、凍結タンクの検体保存管理、バーコードラベルによる検体取り間違い防止など、多彩な機能で多忙な医師・培養士の業務をサポート



オンラインセミナー「行政手続きオンライン化推進」を開催

当社は、2022年7月に地方公共団体向けオンラインセミナー「行政手続きオンライン化推進～地方公共団体における対応ステップと重要要素～」を開催しました。総務省デジタル統括アドバイザーを務める三木浩平氏を講師としてお招きし、行政手続きオンライン化を推進する上での取り組み方やポイント、先進自治体での事例等を講演いただきました。

セミナーには、DX推進担当者をはじめとする100名以上の地方公共団体の皆様に参加いただきました。参加者からは「DXに取り組む上でのポイントがよくわかった」「具体的な政策・施策が聞けて参考になった」といった声をいただきました。

利用者の利便性を高めるとともに、行政サービスの効率化を図ることを目的とした行政のデジタル化の動きが加速しています。今後も、地方公共団体の皆様に役立つ情報の提供や当社製品を活用したソリューションの企画・提案を通して、行政サービスのデジタル化を積極的に支援してまいります。

長野県発行のグリーンボンドへ投資

長野県は、2050年の二酸化炭素排出量実質ゼロの達成（緩和）と気候変動に起因した自然災害による被害の回避・軽減に向けた取り組みとして、「長野県令和4年度第4回公募公債（グリーンボンド※（10年））」（以下、本債券）を発行しました。本債券によって調達された資金は、エネルギー効率を高めるための県有施設の更新や、小水力発電所の設置、防災のためのインフラ整備等に充てられます。

当社は、本債券の趣旨に賛同し投資いたしました。今後も企業活動を通じ、持続可能な社会の実現に向け、社会の一員として、環境・社会・経済の調和をとりながら、安全・安心で豊かな社会創りへの貢献に努めてまいります。



当社HP > ニュースリリース「長野県が発行するグリーンボンドへの投資について」
<https://www.ndensan.co.jp/information/1768.html>



✓ グリーンボンド：用途を環境改善効果のある事業に限定して発行する債券のこと

トピックス

TOPICS

1

株主総会資料の電子提供制度のお知らせ

会社法改正により、2023年3月以降に開催される株主総会から、株主総会資料の電子提供制度が導入されます。株主様には、ウェブサイトへのアクセス方法等を記載した書面をお送りします。ウェブサイトアクセスすることで、株主総会資料の全文をご確認いただけます。

書面交付を希望される株主様へ

インターネットの利用が困難な場合等、従来通りの書面による株主総会資料提供をご希望の方は、お手続き（書面交付請求）が必要です。株主総会の議決権の基準日（定時株主総会の場合は毎年3月31日）までに（1）口座を開設されている証券会社等、または、（2）当社株主名簿管理人である三井住友信託銀行のいずれかで、お手続きを完了いただく必要がありますので、お早めにお手続きの開始をお願いいたします。

お問い合わせ先

三井住友信託銀行 証券代行部

電子提供制度専用ダイヤル TEL 0120-533-600 9:00～17:00（土日休日は除く）

TOPICS

2

株主優待制度変更のお知らせ

当社は、株主の皆様への公平な利益還元の見点から、適切な株主還元のあり方について慎重に検討を重ねた結果、配当による利益還元を優先させていくことが適切であると判断し、2023年3月31日を基準日とする株主優待から、優待内容を変更いたします。なお、P2「当期の配当について」に記載のとおり、2023年3月期の期末配当は当初予想から2円増配し、1株当たり20円を予定しています。

株主の皆様におかれましては、何卒ご理解いただき、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

株主優待内容

対象となる株主様	毎年3月31日現在の当社株主名簿に記録された、100株以上を3年以上継続して保有されている株主様
贈呈時期	年1回（毎年6月）
優待内容	2,000円分の商品券

当社HP > IR情報 > 株式について > 株主優待

<https://www.ndensan.co.jp/ir/stock/yutai.html>

連結財務ハイライト

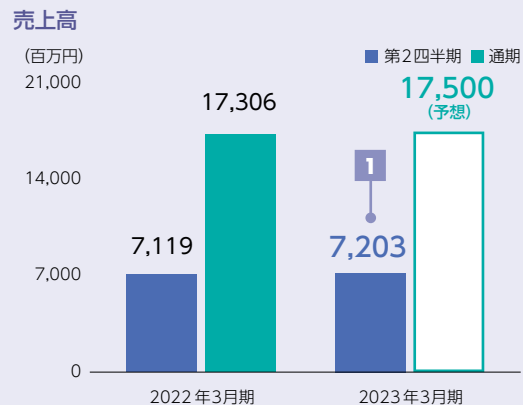
収益について

	前第2四半期累計 自 2021年4月 1日 至 2021年9月30日	当第2四半期累計 自 2022年4月 1日 至 2022年9月30日
売上高 1	(百万円) 7,119	7,203
営業利益 2	(百万円) 444	220
経常利益	(百万円) 446	231

	前第2四半期累計 自 2021年4月 1日 至 2021年9月30日	当第2四半期累計 自 2022年4月 1日 至 2022年9月30日
親会社株主に帰属する 四半期純利益	(百万円) 293	155
売上高営業利益率 (%)	6.2	3.1
1株当たり四半期純利益 (円)	58.67	31.00

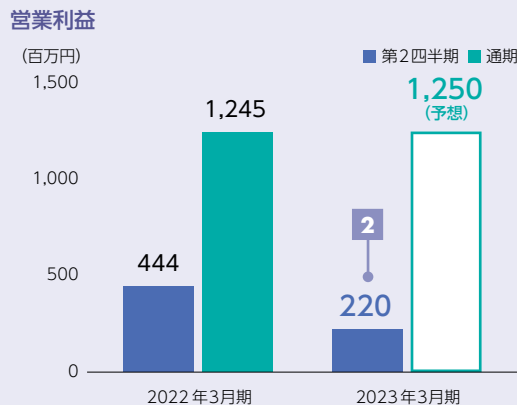
1 売上高

公共分野での第2期長野県自治体情報セキュリティクラウド構築業務等の案件や各種法制度改正対応、産業分野での各種システムの導入および両分野における機器販売や保守等により売上を確保し、前年同期に比べ1.2%増加し、72億3百万円となりました。



2 営業利益

公共分野において標準準拠システムの開発にかかる研究開発へ投資したことにより、前年同期に比べて50.3%減少し、2億20百万円となりました。



3 資産

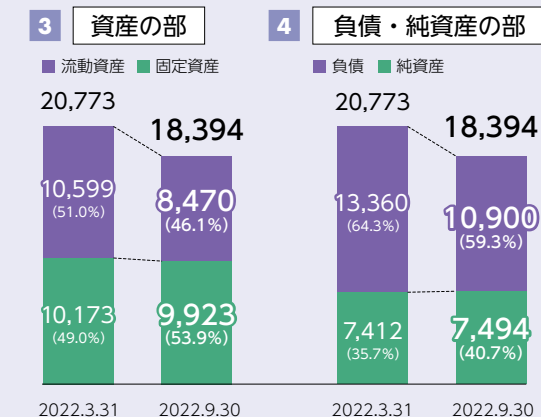
総資産は、前期末と比較して23億78百万円減少し、183億94百万円となりました。これは主に、リース投資資産、商品が増加したものの、受取手形、売掛金及び契約資産、現金及び預金、無形固定資産が減少したことによるものです。

4 負債・純資産

負債は、前期末と比較して24億60百万円減少し、109億円となりました。これは主に、固定負債のその他に含まれる長期リース債務等が増加したものの、買掛金、流動負債のその他に含まれる未払金、借入金等が減少したことによるものです。

純資産は74億94百万円となり、自己資本比率は40.7%となりました。

貸借対照表の概要 (百万円)



5 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果増加した資金は、7億6百万円です。これは主に、仕入債務の減少により資金使用したものの、売上債権の減少により資金獲得したことによるものです。

6 投資活動によるキャッシュ・フロー

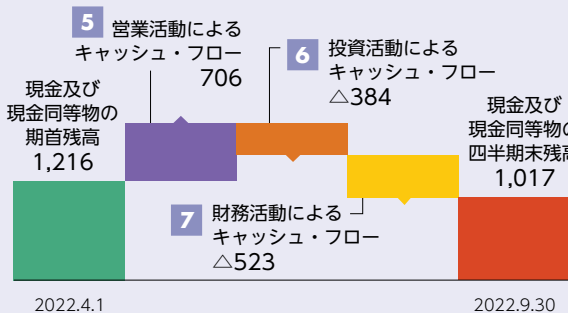
投資活動の結果減少した資金は、3億84百万円です。これは主に、有形固定資産の取得により資金使用したことによるものです。

7 財務活動によるキャッシュ・フロー

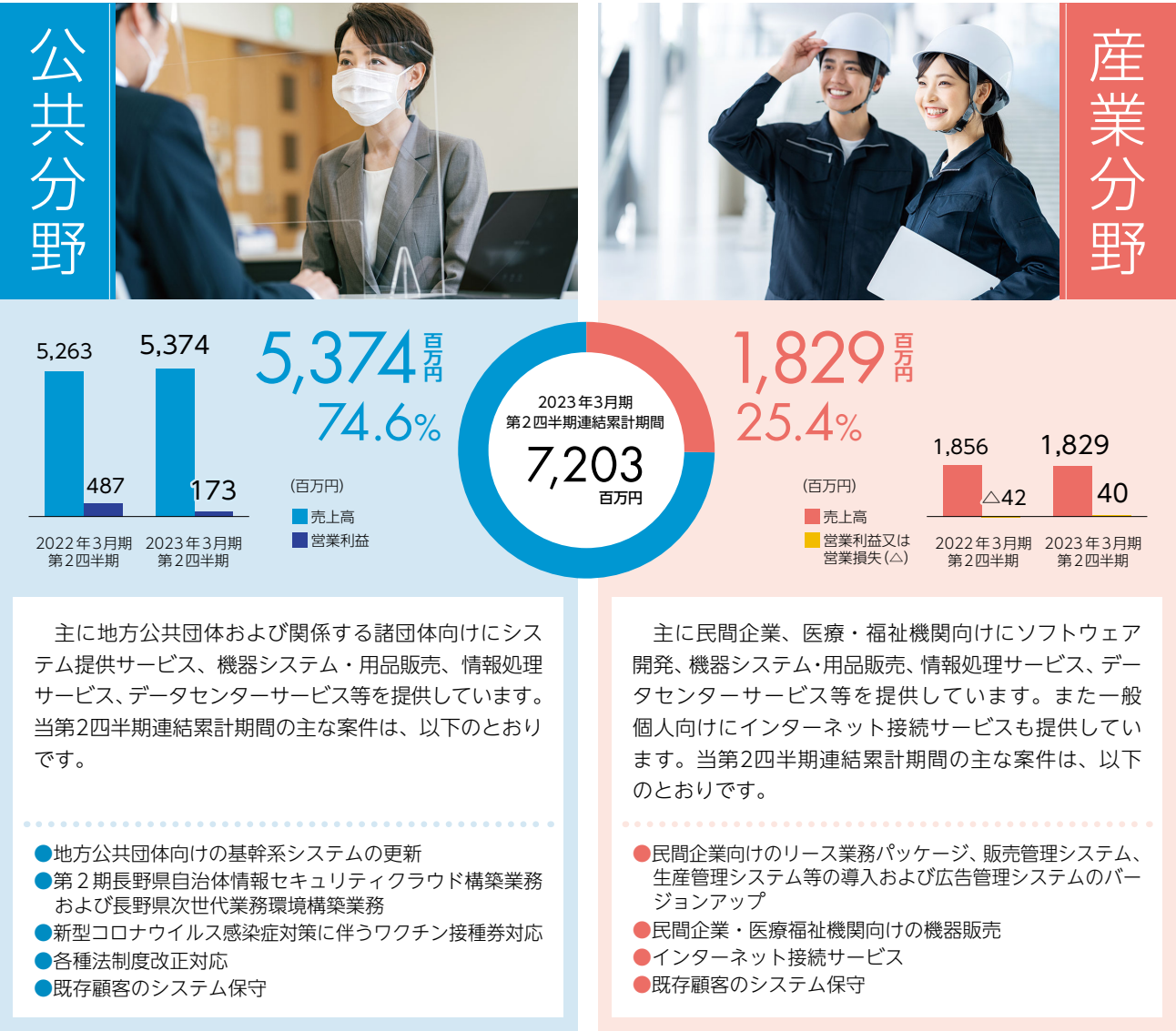
財務活動の結果減少した資金は、5億23百万円です。これは主に、短期借入金の純減額、長期借入金の返済および配当金の支払により資金使用したことによるものです。

キャッシュ・フロー計算書の概要 (百万円)

(注) 現金及び現金同等物に係る換算差額については記載を省略しております。それにより生じるグラフの誤差については調整しております。



セグメント別業績の概況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 その他必要がある時は、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL：0120-782-031（フリーダイヤル） 受付時間 9:00～17:00（土日休日は除く）
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により当社のホームページ（https://www.ndensan.co.jp/koukoku/index.html）に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載いたします。

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会には、口座のある証券会社にお申し出ください。

株主アンケート

当社では、株主の皆様への情報開示の充実に努め、当社の経営をより一層ご理解いただけるIR活動を行っていきたくと考えています。つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、下記アンケートサイトにアクセスしていただき、アンケートにご協力いただきますようお願い申し上げます。なお、ご回答いただきました内容は統計資料としてのみ使用させていただき、事前の承諾なしにこれ以外の目的には使用いたしません。

このアンケートは、諸費用（郵便料金など）の削減と集計作業の迅速化を目的として、株式会社アイ・アール ジャパン（IR 支援会社）が運営する Web アンケートシステム「株主ひろば」を利用して実施しています。



ご回答の操作方法等のお問い合わせ先
株式会社アイ・アール ジャパン
株主ひろば事務局 E-mail: kabuhiro@irjapan.co.jp

アンケート
実施期間

2023年
1月31日(火)
まで

アンケートサイト（画面）への接続方法

Yahoo! や Google などからアンケートサイトを呼び出してください。

URL **https://kabuhiro.jp/**



株主ひろば

検索

ご回答方法

アンケートサイト（https://kabuhiro.jp/）画面中央の入力ボックスに、アンケートナンバーを入力して回答画面に進みます。



株式会社 電算

〒380-0904 長野県長野市鶴賀七瀬中町276-6
TEL.026-224-6666 FAX.026-219-2600

